

別記 1

ダイヤモンドルートプロモーション事業業務委託仕様書（案） 及び提案要求内容

（※印が提案要求内容を示す）

1 事業の目的

2024 年の訪日外国人旅行者は、過去最高を更新（日本政府観光局調査）し、本県における外国人延べ宿泊者数も過去最高を更新（観光庁宿泊統計調査）したが、都道府県別訪問率（日本政府観光局調査）をみると、東京都は約 50%、本県は 0.4% であり、依然として低い割合が続いている。

今後、更なる誘客を図るためには、近隣県と連携した広域的な観光ルートの構築やプロモーションが不可欠である。

そこで、過年度事業で構築した、東京都と福島県、栃木県、茨城県を結んだ広域周遊ルート「ダイヤモンドルート」を再度活用、磨き上げを行い、各県の強みを広域で結び合わせた魅力の発信により、訪日外国人旅行者の更なる誘客を図ることとする。

2 業務名

ダイヤモンドルートプロモーション事業

3 委託業務の期間

委託契約締結日から令和 8 年 3 月 13 日（金）

4 ターゲット

本事業では主に欧州、米国、豪州の個人旅行者（FIT）を対象とする。

5 委託業務内容

（1）WEB サイト等の運用

ア 過年度事業で制作した WEB サイト等の運用を行うこと。

WEB サイト	https://diamondroutejapan.com
YouTube	https://www.youtube.com/@DiamondRouteJapan

イ 上記 WEB サイトへの導入を目的として、予算の範囲内で効果的な広告を 1 回以上実施し、結果を報告すること。

なお、広告を配信する市場、内容及び配信時期等については、事前に県と調整すること。

ウ WEB サイトにて、ダイヤモンドルートを訪れたいと思わせるようなストーリーを重視したモデルコースや観光スポット情報を 12 回以上発信すること。

※企画提案に当たっては、過年度に制作された WEB サイトや YouTube チャンネルを活用した情報発信の方針と体制を示すこと。また、広告の配信計画（対象とする市場・手法・時期・効果測定）を提案すること。

あわせて、旅行意欲を喚起するストーリー性のあるコンテンツを年間 12 回以上発信する計画（テーマ・方法・体制）を示すこと。

(2) セールスツールの制作

- ア 訪日外国人旅行者の特性や、福島・栃木・茨城県の各県を訪問する訪日外国人旅行者の特性や最新の動向などを踏まえ、商談会や旅行博等での活用を目的としたセールスツールを作成すること。
- イ セールスツールは、東京から福島・栃木・茨城県を周遊するコースを含むモデルコースを掲載したものとする。
- ウ セールスツールには、周遊日数やコンセプト(サムライ文化や食文化など)が異なる複数のモデルコースを7個以上掲載すること。
- エ 上記モデルコースの設定に当たっては、本県、栃木県、茨城県と連携し、事前にコンテンツについてデスクリサーチ又は現地視察を行い、テーマ・ストーリー性のあるコース設定とすること。
- オ セールスツールはBtoB・BtoC向けの2種類を作成すること。
- カ 言語は日本語、英語、フランス語、スペイン語を基本とし、事前に県と調整を行うこと。

※企画提案にあたっては、福島・栃木・茨城の各県を訪れる訪日外国人旅行者の動向を踏まえ、商談会や旅行博等で活用できるセールスツールの企画・構成案を示すこと。

ツールには東京発の周遊モデルコースを7コース以上掲載し、各コースのテーマやコンセプト、周遊日数などに工夫を凝らすとともに、3県と連携した調査・視察に基づくストーリー性のある内容とすること。

(3) 旅行会社等の招請

- ア 欧米豪市場の旅行会社又はメディアを対象としたファムツアーを3回実施すること。
- イ ファムツアーは、上記(2)に掲載予定のモデルコースを活用すること。
- ウ 実施時期や訪問地、招請者等については、受託者において適切なものを提案の上、県と協議し決定すること。
- エ ファムツアーの実施に当たっては、宿泊、施設見学、通訳、添乗員(ガイド)等必要な手配を行うこと。
なお、事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配することとし、全行程を通じ、取材先等で十分な説明を受けられるよう、通訳及びガイド等を手配すること。
- オ 視察に必要となる見学、体験費用、添乗経費等を計上し、必要な撮影許可、減免許可等視察に係る関係機関との一切の調整を行うこと。
- カ 招請した旅行会社又はメディアに対しては、アフターフォローを実施し、4本以上の本県旅行商品の造成(既存商品のブラッシュアップを含む)又は各社1本以上のメディア掲出を働きかけること。

※欧米豪市場の旅行会社やメディアを対象に、モデルコースを活用したファムツアーを年3回実施する計画を提案すること。

訪問地や招請者の選定、手配内容(宿泊、通訳、ガイド等)、関係機関との調整方法を含めて具体的に示すこと。

あわせて、ツアー後のフォローとして、旅行商品造成またはメディア掲載

を促進する取組方針を示すこと。

(4) 月次報告・打合せ

事業の進行状況等について、県と適宜打合せを実施し、月に1回報告すること。

6 成果品

本事業において作成した事業報告書を提出すること。

(1) 提出期限：令和8年3月13日（金）

(2) 提出部数：電子データ及び紙媒体2部（A4版・カラー・両面）

※なお、それぞれの事業実施後、速やかに実施状況報告を行うこと。

7 提出書類

受託者は、委託契約書に定めるもののほか、次の各号に掲げる書類を提出しなければならない。

(1) 契約締結後に速やかに提出するもの

ア 委託業務着手届（様式第1）

イ 統括責任者通知書（様式第2）

ウ 実施工程表（任意様式）

エ 実施体制図（任意様式）

オ その他、県が業務の確認に必要と認める書類

(2) 業務完了後に速やかに提出するもの

ア 委託業務完了届（様式第3）

イ その他、県が業務の確認に必要と認める書類

8 実施体制・総括責任者

(1) 受託者は、本委託業務を迅速かつ円滑にするため、本委託業務に関する運営に必要な実施体制及び人員を確保すること。

(2) 受託者は、本業務にあたって十分な経験を有する者を統括責任者として定めなければならない。

9 その他

(1) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、県と受託者が協議の上、定めることとする。

(2) ただし、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。

(3) 詳細な回数、その他数値については、事業の相手方の事情などにより変更する可能性があるため、必要に応じて協議することとする。

(4) 社会情勢の変化により、本仕様書に定める委託契約内容について、実施が困難となった場合には、県と受託者が協議の上、契約内容の変更を行うこととする。

令和 年 月 日

福 島 県 知 事

受託者 住所
名称
代表者

委託業務着手届

令和 年 月 日付で締結した下記委託業務について、令和 年 月 日付で着手しましたので届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ダイヤモンドルートプロモーション事業
- 2 委託料の額
金 円
(うち消費税及び地方消費税の額 円)
- 3 委託の期間
着 手 令和 年 月 日
履行期限 令和 年 月 日

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：

令和 年 月 日

福 島 県 知 事

受託者 住所
名称
代表者

統括責任者通知書

令和 年 月 日付で締結した下記委託業務について、統括責任者を届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ダイヤモンドルートプロモーション事業
- 2 委託の期間
着 手：令和 年 月 日
履行期限：令和 年 月 日
- 3 統括責任者氏名

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：

令和 年 月 日

福 島 県 知 事

受託者 住所
名称
代表者

委託業務完了届

令和 年 月 日付で締結した下記委託業務は、令和 年 月 日完了しましたので、
届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ダイヤモンドルートプロモーション事業
- 2 委託料の額
金 円
(うち消費税及び地方消費税の額 円)
- 3 委託の期間
着 手 令和 年 月 日
完 了 令和 年 月 日

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：